

それで、少し社会奉仕委員会について調べてみました。
スクリーンをご覧ください。社会奉仕に対するロータリーの方針を明確にするために、原則がまとめられています。社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが「超我の奉仕」を実証する機会です。地域に住む人々の生活に質を高め、公共のために奉仕することは、すべてのロータリアン個人にとっても、また、ロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもあります。要するに奉仕の理想の適用を遂行するために各クラブ単位ごとに奉仕を行うことです。5月の例会でお時間を頂きましたので、もう少し具体的に今後の社会奉仕委員会の報告をさせて頂きたいと思います。今日の卓話はロータリー独特の言葉を少し解り易くまとめてお伝えしました。ここで終わらせて頂きます。

ご清聴ありがとうございました。